

# 防災備蓄を呼び掛け NPOが携帯トイレ配布

千葉駅前



防災意識を高めてもらおうと、NPO法人「日本ソフティンフラ研究センター」(東京都千代田区、田中弘昭理事長)が、JR千葉駅前で2日間にわたり、簡易型携帯トイレを配布し、道行く市民に防災備蓄の必要性を呼び掛けた。写真。

同センターは、各地方自

治体と協定を締結し避難誘導案内板を整備する活動を展開。案内板から得た広告料収入を基に、今回初めて計1万個(200万円相当)の携帯トイレを調達し、街頭啓発の一環として配布した。

今後は八千代市内で防災セミナー開催なども計画しているという。